

01-03	インタビュー	ハーブ奏者 内田奈織
04	FOCUS	イメージキャラクターを選ぼう!!
05-06	ドキュメント	展示会ができるまで「きろくのきおく」の場合
07-08	SERIES	映画、レクチャー、音楽、美術
09-10	pick up	“たいらじょう” 突撃インタビュー “人形劇団じゃん・けん・ぼん”のアトリエに潜入!
11-12	voice	お客さまの声、から
13	COMING SOON!	12~1月に発売 & 開催のイベント
14		最近、こんなを読んでいます PiPi shop information





のだめ音楽会のソリストが登場する
室内楽シリーズ第2弾

“心で弾く”ハープ奏者 内田奈織

内田さんにとっての旅立ちの場所は、京都駅。そんな思い出の場所でパジャリ。この大階段で演奏したこともあるそうです。

内田奈織プロフィール

www.teichiku.co.jp/artist/uchida/

京都府出身。聖母学院高校を経て東京藝術大学卒業。海川佳代子、篠崎史子、フランスにてマリー・クレール・ジャメの各氏に師事。青山音楽賞、藤堂音楽賞、京都芸術祭京都府知事賞、京都府あけぼの賞他受賞。アメリカ、フランスなど国内外でコンサートに出演。ソロリサイタル、協奏曲のソリストなどの演奏活動をはじめ、様々な楽器とのアンサンブルや室内楽、オーケストラで活動。いずみシンフォニエッタ大阪のメンバー。京都府教育委員会の派遣事業「夢大使・こころの師匠」の講師として、府下の小中学校での講演活動をおこなうほか、関西盲導犬協会の会員として、盲導犬育成のためのチャリティー演奏活動にも取り組んでいる。NHK総合「スタジオパークからこんにちは」、BS2「素晴らしき音楽仲間」他テレビ、ラジオ、CM出演なども多い。東海テレビ・フジテレビ系連続ドラマ「偽りの花園」、映画「夕風の街桜の国」の音楽にも参加している。ティチクエンタテインメントより、CD「HARP TO HEART」シリーズ、ハープ協奏曲～希望への翼、韓国SANTOKI MUSICより「Nostalgic for HARP」他をリリース。

のだめ音楽会“ベスト版”では、「ロミオとジュリエット」などで、美しいハープを聴かせてくださった内田奈織さん。実は、今まで春日井に来られた様々なアーティストとのご縁があるのです。そんな“ご縁”を中心に話を伺いました。

—ハープと出会ったのはいつ頃ですか？

私はピアノを習っていたのですが、その先生がハープも演奏される方で、お稽古のお部屋にハープが置いてあったんです。ずっと気になっていたのですが、小学校5年生くらいのある時、そのハープに特別に触らせていただく機会がありました。ちょっと触っただけで音が鳴って！その時、魔法にかかったように、この楽器をやりたい！と思ったんです。それからハープを習うようになりました。始めたころは、指先に何度も血マメができてしまったり。でもハープが大好きで、やめようと思ったこともなく、続けてこられました。

—師事された先生方とのエピソードを教えてください。

最初の先生はお母さんみたいな感じ。京都を出て東京の大学へ行く時に、駅で電車をずっと見送ってくださった姿をすごく覚えています。

東京藝術大学では篠崎先生に師事したのですが、先生のハープは人間味が溢れている、心で弾いていらっしゃるような、柔らかく豊かな音色がします。私も「心で弾くハープ」を大切にしています。

—春日井では「ベスト版」にご出演いただきましたが、全国各地での“のだめ音楽会”にご出演いただいていますね。

実は春日井の“のだめ音楽会”初演の時は観客として見に行ったんです！画期的な音楽会だと思いましたが、それがこんなに大きな波動になるとは驚きです。それから名古屋や浜松、雲南（高知県）などの“のだめ音楽会”に出演させていただきました。



9/23“のだめ音楽会”@三重・津公演で「ボレロ」を演奏する内田さん。お隣のチェンバロは、室内楽コンサートシリーズvol.3で登場される高橋多佳子さんが演奏しています。



「おなら体操」を踊るマングスの後ろにも、内田さんがいらっっしゃいますヨ★

音楽会以外にも、映画「のだめカンタービレ」で、マーラーの交響曲第5番「アダージェット」を弾かせていただきました。“のだめ”とは縁が深いな、と感じています。

—茂木さんとの出会いのいきさつは？

もともと私は茂木さんのファンでした。大学時代からの親友・池田昭子さん(NHK交響楽団・オーボエ奏者)から茂木さんのサイン入りの本をいただいて宝物にしていたんです。実際に茂木さんとお会いしたのは、N響の演奏会を聴きに行った時。その後、茂木さんと演奏会でご一緒する機会が多くなりました。茂木さんはスーパーマンみたいな方です。エネルギーで、自分の追い求めていることを全て実現されているように、私には思えます。心が温かく、受け皿が広い方ですね。

—2年前のかすがい芸術劇場で、作曲家でピアニストの村松崇継さんのコンサートを行いました。村松さんとのご縁も深いとか。

劇伴音楽をやってみたくて思っていた時に、知り合いからご紹介いただき、「偽りの花園」というドラマの音楽に参加させていただきました。その後、私のアルバムもプロデュースしていただいて。それから映画「夕風の街桜の国」の音楽にも参加させていただいたんです。村松さんがこの映画にハープを使いたいと提案したところ、監督が広島原爆を題材としているのに、ハープはゴージャス過ぎるの

では、と言って村松さんと激論を交わしたそうで。実際に弾くと、シンプルでオルゴールみたいな美しいメロディーでした。村松さんのふわっとしたお人柄から、あの泣けるメロディーが出てくるのが魅力的です。

—今度の室内楽コンサートではフルートの橋本さん(名古屋フィルハーモニー交響楽団・フルート首席奏者)をゲストにお迎えします。お二人の演奏が楽しみです。

橋本さんは音が美しく、それは聴いてのお楽しみということなんですけど、どこから音が出てるんだらうと思うくらいに、それはもう美しい音なんです。物腰の柔らかい、イケメン貴公子です。

フルートとハープは音がよく馴染みますし、この組み合わせのためだけに書かれている曲も多いんです。ハープのソロや、フルートの名曲も交えた構成でプログラムを考えています。黛敏郎¹さんの作品「ROKUDAN」は篠崎先生の委嘱作品。ハープのために書かれている曲で、特殊奏法も披露します。あと、かわいらしい曲も好きなので「星に願いを」なども。ちょっと欲張りですが、ハープのいろいろな面を一気にお見せしたいなと思います。演奏を聴いてハープに興味を持って頂けたら、いろいろな演奏会へ聴きにきてほしいです。

¹ 黛敏郎 (まゆづみとしろう、1929-97) 20世紀の日本を代表するクラシック音楽・現代音楽の作曲家。「題名のない音楽会」の初代司会者でもある。



茂木大輔 recommend!

ハーピスト、京都出身、カンリック、フランス留学...さらにはフォトジェニックな美貌!それだけでも商品価値のカタマリのような方なのですが、映画などに楽曲提供されたり作詞作曲もするという現代的アーティストでもあります。しかし、演奏には非常に真剣に取り組む人で、日本演奏中過剰緊張同盟をばくと結成しているくらいです(会員2名)。「のだめカンタービレ」の映画後編、雨に打たれる失意ののだめを彩るマーラー「アダージェット」の美しい音は内田さんの演奏です。

#Interview
Harpist:Naori Uchida



湖に浮かぶ白鳥は人知れず水をかく...

内田さんの苦労話、お聞きしちゃいました★

●会場についてからが勝負!

プロのオーケストラはハーブを持ってるので、その楽器を使います。他の奏者の方よりちょっと早めに会場に行って、楽器の調子を見ます。どの弦が狂いやすいかははじめ、楽器の特徴を掴むために、リサーチします。行き帰りは身軽ですが、行ってからが大変なんです(笑)。

●ハーブはハーブですけど...

極端な例ですが、アマチュアのオーケストラへ行った時に、「ハーブを手配しておきます」と言ってくれました。行ってみると、オブジェ用に置いてあったようなハーブが用意されていて、弦が紐だったことがありました(笑)。もちろん47弦全部張り変え、無事演奏しました。

●お天気の影響も

チューニング(調弦)は自分でやります。ハーブは置いてあるだけでチューニングが狂ってくるんです。気温や湿度の変化にも影響されやすく、本番が終わるまで何度もチューニングします。どうも音程が狂うなあと、ホールの外に出たら、雨が降っていた、ということもあります。

取材に行きました!

今回の取材の写真撮影は、京都駅の大階段にて。天気は良かったものの、風は冷たく、思わず肩をすくめるほど。そんな中、着ていたジャケットをさっと脱ぎ、様々なポーズを決めてくれた内田さん。事前に自ら京都駅に足を運び、撮影スポットを

下見&ご提案いただくなど、その心遣いにカメラマンも感謝&感動!!写真集が作れるくらい、素敵な写真がたくさん撮れました。また、内田さんのほんわかした京都弁の口調は、取材の場を和ませてくれる、甘いスイーツのよう。室内楽コンサートでは、そんなトークもお楽しみに。

内田さんの撮影を行った大階段では、観光客や修学旅行生の姿が多く見られました。観光名所の一つなんです。内田さんの待ち合わせ前に、テストで私が被写体になったのですが、多くの人の中で撮られるって緊張感を感じました。そんな中、自然にポーズを決めてくださる内田さん、素敵です♥



平成22年度優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業
のだめ音楽会ソリスト 室内楽コンサートシリーズ vol.2

内田奈織 ハープリサイタル ゲスト:橋本岳人(フルート)

2/12(土) 14:00~(開場は30分前) | 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金] ¥2,000、3公演セット券¥5,500



PiPi会員¥1,800、3公演セット券¥5,000 全自由席、当日券同額、未就学児不可

[取扱い]文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、

チケットぴあ(Pコード123-226、(セット券)782-778)



→他のシリーズはコチラ [3公演セット券がオススメ!]

1/15(土) vol.1 磯 絵里子 ヴァイオリンリサイタル
ピアノ:宮谷理香

2/26(土) vol.3 高橋多佳子 ピアノリサイタル

★関連イベント、アウトリーチコンサートなども開催予定!
詳細は財団HPをチェック。

10TH ANNIVERSARY
おかげさまで10周年
かすがい市民文化財団

イメージキャラクターを 選ぼう!!

8月から募集した、かすがい市民文化財団のイメージキャラクター。北は北海道、南は沖縄まで、なんと、636点ものキャラクター応募がありました。事務局による第1次審査で選ばれたのは、下の6点。この中から、みなさんの投票で当財団イメージキャラクターが決定します。あなたの清き一票を!!



「芸術文化の情報を“びびっと”すばやくキャッチする」という名前の由来から、「芸術家」と「電波塔」の二つのイメージを合わせてデザインした。顔を立体派の絵を思わせるようなものにし、奇抜な色彩で芸術家を表現。服は鉄骨を意識しつつ、着物のような形状にした。性格は常に新しいものを追い求める探求者。好きな食べ物は桜餅。



いつも頭のアンテナで何かを探しています。ココロにPiPiと来ると、頭の☆が光ります。



身長約5cm(5.5cm)の生き物。芸術文化の情報をキャッチすると、かたさや大きさや色が変わります。主食が電気なので、コンセントで充電します。普段は眠そうにしており、ゆっくりうごきます。たまにういたりします。



ロゴマークのPiPiのキャラクターが、本当の姿を現すとこうなる。なぜか目は隠しちゃう。背ビレでもPiPiとキャッチ。「四つ足のキャラ」というのがラコステ以外にはバツと浮かばなかったんで、ぜひ作ろうと思いました!性格はもの静かで、緩慢な動作。何もしゃべらず、鳴かない。



頭のアンテナから芸術文化の情報をピピッとキャッチ。すると、胸のハートが光ります。また、アンテナからとびだす輪っかのなかに楽しいイメージが映ります。あたたかくてかわいくて、みんなに愛されるようなキャラクターになりました。空を飛んだりもできるようで、いろんなところから楽しい情報を集めてきます。



少しとぼけた顔から、照れ屋で恥ずかしがり屋な性格のPiPiというキャラクターが浮かんだ。目が一つ増えて、人のような、はたまた、カエルの中に隠れてる幼虫のような身なり。PiPiはまだ成長途中で、様々な情報に敏感でそれを養分として成長していく。けっして、派手な性格ではないけれど、じっと面白い素敵な情報を受け取ろうとしてるんだ。PiPiにしかない独特の器官を使って。

[投票方法]

- ①インターネットで... 財団HPから投票(パソコン1台につき1票)
 - ②文化情報プラザで... 文化フォーラム春日井2F・文化情報プラザに設置された特設コーナーで投票
 - ③イベント会場で... 期間中、財団主催イベント会場で投票
- ⇒②で投票していただいた方の中から抽選で、キャラクター決定後、グッズをプレゼント!

[投票期間]

11/30(火)~
2011/1/16(日)まで



詳細はコチラ

展覧会ができるまで 「きろくのきおく」の場合

「きろくのきおく」は、アーティストと財団スタッフが協同で制作する展覧会。アーティストの作品を展示するだけでなく、それぞれがいろんなアイデアを持ち寄り、あれこれ考え、作りながら試行錯誤しながら作っています。その合間に、10周年でできることって何だろう？ 記録と記憶ってどんな関係なの？ と日々初心にかえる毎日。ここに一度でも来てくださった出演者、市民のみなさん、関わってくださった大勢の人たちの体験してきたことが、展覧会という空間の中で、ふいに記憶として立ち上がる瞬間が垣間見られることを夢見て、制作しています。

そこで、ありのままの舞台裏を少しだけお披露目。

はい。かなり“手作り”な展覧会です。

➡ 山田亘さんの場合

山田さんは、FORUM PRESSの表紙を4号目からずっと撮影してくださっているアーティスト。10周年記念展覧会を開くにあたって、財団と深く関わってきた山田さんは、展覧会と一緒に企画していただきました。今回は、表紙に採用されなかった写真の展示をはじめ、展示のプロデュースや演出のアイデア、さらには新たな作品も制作中です。そんな展示演出に使われる、棚の搬入作業をパジャリ。



ガラス板のつった棚が、展覧会場にずらりと並びます。見たことある方もいらっしやるのでは？ 何が載せられるのかは、楽しみに。



この棚の持ち主である山田さん宅から、財団スタッフが慎重に運びます。



ガラス板を新聞紙にくるんでいるところ。遠くでは、山田さんがガラス板を洗っています。



ガラス板を車にのせました。割れないように毛布でぐるみます。

➡ 佐藤美代さんの場合

佐藤さんは、この9月に開催された「ふらっとアニメーション」展に出品したアーティスト。普段はアートアニメーションを作っている佐藤さんですが、今回は「きろくのきおく」というテーマに触発され、映像作品を制作しています。古い春日井の映像や、個人の撮影した映像を集め、編集。その現場をパジャリ。



個人が撮影した古い映像を集めて、編集。



8ミリ映写機を調整しています。コンピューターで編集するには、この8ミリフィルムから映像を流し、それをデジタルビデオカメラで再撮影するのです。



細いフィルムがみえますか？ このフィルムがまわり、光があてられて、レンズから投射されるのです。



古いリールの数々。大きさや形態もさまざまです。これらを映し出すための映写機もそれぞれ型が違います。



キャンバス制作中。画材屋さんに行けば木枠を売っていますが、今回は特殊なサイズであるため、なんと一から制作。



金具を使って、接合中。あとで歪まないよう、力加減に気をつけます。



本棚のサイズを確認中の村田さん。たくさんの自分史本が並ぶため、重さに耐えられるような本棚が必要。本って結構重いんですね。



棚板を接合する部分のひっかかりを作ります。一つ一つの木材をドリルで切り、最後はカンナで仕上げ。こんな一つ一つの作業も全て手作業です。



➡ 村田仁さんの場合

村田さんは、3年に1回開催している展覧会「美系優秀」や、交流アトリウムでの展覧会「Shift Cube」に出品した詩人。今回はFORUM PRESSに関連した「詩」を供してくれま。自身の作品以外にも、演出に必要なアレコレを制作中。大量の木材は、山田亘さんの写真パネルにもなり、自分史がずらっとならべられる「記憶の再生部屋」の本棚にもなります。その制作現場をパジャリ。



Document
Kiroku no Kioku

番外編：この展覧会にあわせて作られた「号外FORUM PRESS」の取材では、山田さんに撮影を依頼。こちらは取材後の1ショット。詳しくは「号外FORUM PRESS」にて。



かすがい市民文化財団設立10周年記念展覧会 きろくのきおく ～フォーラムプレスの一万年～

12/4(土)～19(日) 10:00～17:00 ※土曜のみ20:00まで開場
| 文化フォーラム春日井・ギャラリー

[出品作家] 山田亘 (アーティスト / FORUM PRESS表紙写真撮影)、村田仁 (詩人 / 第1回美系優秀およびShift Cube vol.2 出品作家)、佐藤美代 (アーティスト)、碓井ゆい (アーティスト)

「自分」の家～記憶の再生部屋で、記録媒体を再生しよう 会期中の土・日

8ミリフィルムやオープンリールテープなど、ご家族の思い出を形に残しているながら、ご家庭の機材では再生できなくなっているものをお持ちではありませんか？ この記憶再生部屋ではそんな昔の記録の再生装置を用意しています。大切なご家族やご自分の思い出の記録をお持ちいただき、アーティストと一緒にこの部屋で見て、きおくを新たにリフレッシュしてみませんか？

古琴+古詩ライブ&トーク 12/4(土) 15:00～16:00

楽譜記録上でしか存在せず、演奏としては継がれてこなかった、中国の古い琴“古琴”。沖啓介 (メディアアーティスト) が古琴を蘇らせ、村田仁による古詩とのセッションを行います。いまや誰も聴いたことのない楽譜の記録、誰も読んだことのない詩の筆記が、浮かび上がります。

他にもぞくぞく！ 関連プログラム

◎アーティストトーク 12/4(土) 16:00～17:00

山田亘、村田仁、佐藤美代、碓井ゆい

◎こたつトーク

かすがい市民文化財団のスタッフが、そのユニークな切り口で語る、芸術のアレコレ。

「まんがトーク」12/5(日) 14:00～15:00

小松淳子 (のだめ音楽会 企画者)

「がくぶトーク」12/12(日) 14:00～15:00

林健次郎 (アメリカの音大卒業)

ワークショップも開催します

◎きろくのきおく杯「FORUM PRESS vol.42」

表紙写真制作

12/11(土) 13:00～17:00 山田亘

言葉からイメージをつくるのは？ 風景を見立てるとは？ 山田亘 による、表紙写真の「見立て」とカメラの簡単な設定のレクチャー後、各自で撮影を行います。優勝作品は、FORUM PRESS vol.42 の表紙に採用！ (カメラはご持参ください)

◎自分詩を書く 12/18(土) 14:00～15:30 村田仁

自分だけにしか書けないことを詩として記録してみよう。勇気を持って。

[ワークショップの応募方法] ワークショップ名・氏名・電話番号を記入の上、メール (pipi@lib.city.kasugai.aichi.jp) または電話にて申込み。

50年来の親友という二人、実は同じ歳なんですって



英国の二大女優が演じる、人生の美しき秋

text. かすがい市民文化財団 映画担当 小松淳子

舞台は1936年、イギリス南西部のコーンウォール地方。自然に囲まれた田舎の屋敷に住むジャネットとアーシュラの老姉妹が、この映画の主人公です。この姉妹を、イギリスを代表する大女優、マギー・スミスとジュディ・デンチが演じています。英王室からデイムの称号を授かっているこの二人の共演が決まった時、映画のプロデューサーは「映画は半ば成功した」と喜んだといいます。それ程にこの女優二人の存在は大きいのです。

特に、親子以上に歳の離れた青年に密かに恋心を抱く妹・アーシュラ役のジュディ・デンチの演技は、この映画一番の見どころ。彼女が頬を染め、瞳を輝かせるその姿は、まるで乙女のようないじらしさ。そんな妹の叶わぬ恋を気遣う姉・ジャネット役のマギー・スミスもちろん、深みのある演技で私たちを魅了します。

人を愛おしく想う、その気持ちはいくつになっても失いたくはないもの。老姉妹に訪れた一瞬の華やきの日々は、ほろ苦くも芳醇なワインのように、深く静かな余韻で私たちを満たすのです。



かすがい日曜シネマ「ラヴェンダーの咲く庭で」
| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール (開場は30分前)
1/30 (日) ① 10:30 ~ ② 14:00 ~
[料金] 全自由席、上映時間指定、3才以上有料 **P x2 Point**
一般 ¥900、ペア ¥1,700 (ともに当日 ¥200増)
PiPi会員 ¥800、ペア ¥1,500 (ともに当日同額)
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換
監督:チャールズ・ダンス イギリス映画 2004年/105分/カラー・日本語字幕

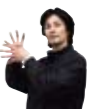
いい映画、お先に拝見

音楽まめマメ知識

vol.07 共通点は多々あれど…

text. かすがい市民文化財団 昼コン&夜コン担当 大山鋭裕

「ラブソ」冒頭は、クラリネット奏者が「ふざけた」演奏を採用したんだって。



ジョージ・ガーシュウィン

僕は、仕立職人の息子。クラシック音楽との関わりはまったくない家庭に育ち、街を走り回る“不良少年”でした。当時聞いていた音楽と言えば人気ナンバー1ポップス、ジョブリンのラグタイム。父が兄に買い与えたピアノを機に音楽の道へ。24歳で「ラブソディー・イン・ブルー」を作曲!

途中までは、同じだったのに、どうして違う結果になるのでしょうか?

僕は、車職人の息子。クラシック音楽との関わりはまったくない家庭に育ち、街を走り回る“ヤンキー”でした。当時聞いていた音楽と言えば人気ナンバー1ポップス、長瀬剛のトンぼ。父が兄に買い与えたトランペットを機に音楽の道へ。24歳で当財団に就職し、裏方に専念。



大山鋭裕

昼コン&夜コン | 文化フォーラム春日井・交流アトリウム | 入場無料

12/17 (金) 19:00 ~ 夜コン「ピアノでめぐる世界旅行!」

[出演] 牧村沙保 (ピアノ)、宮本未央 (ピアノ)
[演奏予定曲] ハンガリー舞曲より(ブラームス)、ラブソディ イン ブルー (ガーシュウィン)、リベルタンゴ (ピアソラ)、他
※今年度の昼コン&夜コンはこれにて終了。次回は4月からです。お楽しみに。

MUSIC

年中行事は、日本の知恵と風土の結晶です



平安貴族の春の迎え方 ~行事は慣習ではなく心~

text. かすがい市民文化財団 講座担当 鳥羽都子

寒さが厳しいこの頃…。春を待ちかねる思いは、今も昔も変わりません。そこで、平安時代、王朝人たちがどのように待望の春を寿いだのかご紹介しましょう。

正月七日には、雪の残る春の野で、野草採取=若菜摘みを楽しみました。七種の若菜が天皇に献じられ、万病に効くという「若菜汁」を頂きます。豊かな現代では、お正月のごちそうに疲れた胃を休める「七草粥」にしますね。

三月、平安時代には、まだ雛祭りはありません。「ひいな」というのは、子どもが遊ぶ人形のことでした。そのかわり、人形に厄を移し、水辺に棄てる習俗がありました。光源氏も、須磨で人形を船に乗せ海に流したと描かれています。春日井でも、ワラや紙で作った人形を川に流して穢れを落とす祓が行われていたようです。

平安朝は、日本文化が開花した時代。深い教養と繊細な心で、さまざまな年中行事が行われていました。季節感あふれる宮廷行事と感性は、色あせない魅力を今に伝えています。



春の七草 / セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ

芸術講座「王朝文学と季節の暮らし」
| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[第3回] 1/22 (土) 13:00 ~ 14:40 春の訪れを知る
[料金] 一般 ¥900 PiPi会員 ¥800 **P x1 Point**
[講師] 鈴木紀子 (京都橘大学名誉教授)
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、春日井市東部市民センター

Let's Try!

ちかくの、芸術

担当もしま模様ハンターとして目を光らせる毎日!



しま模様の人間模様

text. かすがい市民文化財団 Shift Cube担当 丸山和代

社会によって違う意味を持っていた、しま模様。中世ヨーロッパでは特定のしま模様が低い階級を表す目印として使われ、逆に日本では粋な柄としてたくさんの種類が生みだされてきました。

山本志保さんは今回、文化フォーラム春日井を訪れる人からしま模様の物を集めて素材とした、インスタレーション作品を展開しています。形も、色も違うしま模様に、彼女が絵具やペンで素材の上から手を加えると、しま模様どうしがつながり、全体としてまるでたくさんの人が集まっているかのような様子を思い起こさせます。またそこに描かれたさまざまなモチーフは、しま模様の中で、カモフラージュされるかのように存在しています。

「予想もしないしま模様を楽しみに待っている」と語る山本さん。互いに干渉し合い、つながる彼女の作品からは、異なる社会も人どうしの関係性もボーダレスな世界が見えてきます。



展覧会にはタブローも展示します!

SHIFT CUBE | 文化フォーラム春日井・交流アトリウム | 入場無料

山本志保展 12/4 (土) ~ 2011/1/16 (日) 9:00 ~ 20:00

Next -> 石田典子展 来春開催予定

LECTURE



人形劇を楽しもう! その1

「たいらじょう」公演、完売だけ“かじ”がゆく!

宮沢賢治2作品を上演する“たいらじょう”突撃インタビュー



— 宮沢賢治作品とは、いつ出会ったのですか？

小学校3年生の時、劇団「風の子」演ずる「どんぐりと山ねこ」を観たのが最初の出会いです。以来、宮沢作品をもっと知りたくて、読みふけりました。始めは読んでいても意味がわからなかったのですが、一行読めば次の日二行わかって、三行わかって、と読めば読むほど夢中になりました。特に繰り返し読んだのは、今回まさに演ずる「セロ弾きのゴーシュ」です。

— 宮沢作品は、自分の中でイメージを作るのに時間がかかる作品ですね。

彼の作品は想像する力を与えてくれます。だからこそ、読む人には労力がかかります。そんな彼の作品世界をより深めるには、演劇が最適だと思います。派手な特殊効果や演出をいれず、淡々と丁寧に、リアリティ

をもって原作に忠実に演じさえすれば、作品の核となるものを伝えることができるのです。賢治作品を苦手にしていただけ、私の舞台をきっかけに作品を読み始めた、と仰ってくださいると、とても嬉しい。原作者とお客さまをつなぐ“触媒”になれた時、一つの目的が達成されたな、と思います。

— よだかの星は、シンプルな演出ですね。

原作の持つ奥行きあるイメージをどう演出したらよいか、試行錯誤しました。考えてたどりついたのが、手と語りだけで演ずる方法です。実を言えば、2003年当時、人形を作る費用がなくて、今ある自分の“手”そのもので人形劇ができないか、という現実的なきっかけもあったのですが。

— セロ弾きのゴーシュは、昨年人形をリ

ニューアルしたそうですね。

もともと段ボール人形で演じていたのですが、新しい人形はスチロールを自分で割り、色も塗りました。長い間、段ボール人形で演じてきたからこそ、今新しく演じているカラフルな人形がいきていると思います。人形については、いつも答えがないので、難産でなかったことは一つありません。泣くし、怒るし、笑うし… 様々な演技をする劇人形はただ可愛いだけの人形ではありませんから。

— 春日井での公演も3回目になりました。

公立ホールで本格的に公演を始めることになったのは、春日井がきっかけ。私にとって、なくてはならない公演地の一つです。お客さまの集中力も凄いですし、春日井公演は、毎回行くのが楽しみです。



“手”が演じる鳥と“語り”だけで、賢治の世界観を彷彿させる「よだかの★星」。全登場“動物”を一人で演ずる「セロ弾きのゴーシュ」、まもなく上演!

発売2日目にソールドアウト。みなさま、お楽しみに!
宝くじ文化公演 人形劇俳優 たいらじょうの世界
よだかの★星/セロ弾きのゴーシュ
12/11(土) 14:00~ | 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



人形劇を楽しもう! その2

人形劇どっぶりの“かじ”がゆく!

“人形劇団じゃん・けん・ぼん”のアトリエに潜入!



人形劇団じゃん・けん・ぼん美術担当の新堂さん。彼女のアトリエにお邪魔し、人形制作の現場を覗かせていただきました。この人形は「Dr.イジーのたんじょうび」に出演するDr.イジー。愛情を注いで作っていらっしゃいます!



人形劇の人形作りは、ストーリーや場面展開に合わせた構造を考えなくては行けないので、動かすやすさや機能性も必要です。



Dr.イジーのデザイン画。作り進めながら変更する部分も多いので、いつでも原点にかえることができるよう、実物大でデザイン画を描きます。

かすがい人形劇フェスティバルは夢の舞台。毎年フェスを目標に頑張っています。みなさまのお越しお待ちしております!



人形劇制作の現場を覗いて… (by 突撃隊長 かじ)

春日井を中心に活動する、お母さん人形劇団じゃん・けん・ぼん。人形劇だからこそできる世界を表現しようと結成し、今年で15周年! 脚本や美術などを分担し、1年に1作のペースで作っています。表情の怖い人形に意見が割れたり、ストーリーについて意見が食い違うこともあります。人形劇が大好きだという気持ちはみな同じ。彼女たちの公演を見ると、人形劇は夢にあふれた、心温まる世界だと感じました。

今年で13回目の「かすがい人形劇フェスティバル」には、他にも多くの劇団が登場します。各劇団の個性豊かな人形劇が1日で見られる、貴重な機会。楽しみです!

まるっと1日、人形劇を楽しんじゃおう!

かすがい人形劇フェスティバル2010

12/12(日) 午前の部 10:30~、午後の部 14:00~
| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[料金] おとな 各回¥800 (当日¥1,000)、一日券¥1,500
子ども 各回¥400 (当日¥500)、一日券¥700
PiPi会員 上記金額の一割引き
3才未満無料、こども券は3才以上小学生以下を対象
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、ローソンチケット(Lコード46841)
[問合せ] 人形劇団パン ☎052-781-7412、さくらぶんこ ☎0568-91-8152
[主催] 愛知県人形劇協会 / かすがい人形劇フェスティバル実行委員会
[後援] 春日井市 / 春日井市教育委員会

● 午前の部 / 10:30~
じゃん・けん・ぼん「Dr.イジーのたんじょうび」
手風琴「レンズのむこうがわ」
「日光仮面」
人形劇団むすび座「ちからたろう」
● つくって遊ぼうコーナー
@交流アトリウム
12:00~13:30 無料
● 午後の部 / 14:00~
とんとんとん「ゆめ」
やまんば「おきながぶ」
人形劇団パン「忍者だぞ」

当日のプログラムはコチラ!

監督と女優の宿命的な出会いから生み出された名作映画を、一挙上映。

平成22年度優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマ鑑賞会

3/8(火)~10(木) | 春日井市民会館

[チケット情報] 1/21(金) 発売

[料金] 1作品¥500、1日券¥1,200、回数券(4枚つづり) ¥1,600

PiPi会員 1作品¥450、1日券¥1,000、回数券(4枚つづり) ¥1,300

全自由席、中学生以下無料

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、

代金引換



詳細はコチラ

— 上映作品 —

- 晩春(1949年)
小津安二郎×原節子
- 稲妻(1952年)
成瀬巳喜男×高峰秀子
- キューポラのある街(1962年)
浦山桐郎×吉永小百合
- 華岡青洲の妻(1967年)
増村保造×若尾文子



「晩春」監督:小津安二郎、女優:原節子

“古今亭のホープ” 菊之丞が春日井へ。粋な江戸前落語を、おひとついかが?

女性の描き方の上手さにかけては評判の、古今亭菊之丞。11月には自叙伝『こいう見』が発売され、見習いや前座時代の修行話、真打になってからのあれこれが面白く、読み始めたら止まらない本と、もっばらの話題です。そんな菊之丞の高座、ぜひご覧あれ。

第69回かすがい芸術劇場
古今亭菊之丞独演会

2/27(日) 14:00~ | 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[チケット情報] PiPi会員電話先行予約12/10(金)

一般発売12/18(土)

[料金] ¥2,500、PiPi会員¥2,200 全自由席、未就学児不可

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、

チケットぴあ(Pコード409-096)



東京バレエ団「ジゼル」全2幕

9/19(日) 18:00～20:00 春日井市民会館

●初めて生のバレエ公演を観ましたが、素敵でした。本当に良いものは誰にでも伝わるんですね。思い切ってS席を購入した甲斐がありました。息づかいまで聞こえそうな2列目での鑑賞は最高でした。(40代・女性・春日井市) ●ジゼルの斎藤さんはもちろん、団員一人ひとりの繊細で華麗な表現に魅了されました。(70代・男性・春日井市) ●22年かかってやっと見れた斎藤さんの古典全幕に、ただ涙。あんなリアルな狂乱場面は初めて。2人が踊れば、ポリシヨイの生オケかと思っただけ。(40代・女性・名古屋)



東京バレエ団トークイベント バレエ・プレリュード

8/26(木) 18:00～20:30 春日井市民会館

●ジゼルやバレエ団のお話はとても興味深く、バレエストレッチは思っていた以上に動きましたが、とても楽しかったです。(40代・女性・多治見市) ●ストレッチがとても楽しかったです。プロのダンサーの生声が聞けて、舞台がぐっと身近なものに感じられます。(40代・女性・春日井市) ●トークを聞いて、今後のバレエに対する意識が変わりました。(13才・女性・春日井市)

←ストレッチ体験の後、参加した皆さんが、講師を務めた東京バレエ団の許山麻有さんと森彩子さんを囲んで記念撮影★



ショパン生誕200年記念 ピアノと物語「ジオルジュ」

9/25(土) 14:00～16:40 春日井市民会館

●とても感動しました。ショパンが大好きになりました。(60代・女性・小牧市) ●ピアノの生演奏は素晴らしく、竹下さんと真那胡さんの語りも良かった。こういう方法も良いですね。大変良い時間でした。(70代・女性・春日井市) ●今まで聴いたどの演奏より美しく、とても良かった。(50代・女性・小牧市) ●こういう形式のステージは初めてです。朗読の素晴らしさを改めて認識し、演奏も満足しました。(60代・女性・春日井市)



★大垣共立銀行 presents 春日井まつり前夜祭 アコースティックナイト in 春日井

10/15(金) 18:30～20:30 春日井市民会館

●すごく良かったです。これから若返りたい!!と思いましたよ。興奮する★コンサートでした!!(50代・男性・豊山町) ●身近に感じられてとても良かったです。太田裕美さん、声が相変わらず可愛らしかったです。(40代・女性・春日井市) ●なつかしい曲いっぱい、とても楽しく、しっとりした気持ちです。(50代・女性・春日井市) ●若いころの歌が聴けて嬉しかったです。(50代・男性・豊山町)



3Dアニメーション・ナイト!

10/8(金)～11(月・祝) 文化フォーラム春日井・交流アトリウム

●はじめて3Dを体験しました。こんなに飛び出すんですね!思わずのけぞっちゃいました。(50代・男性) ●子どもがトンボを捕まえようと、真剣に両手を伸ばしている姿を微笑ましく見てました。(30代・女性) ●愛・地球博で出会って以来、ずっと観たかった作品を地元で観られてすごうれしかった!思わず2回も観ちゃいました。(50代・女性) ●恐竜の首がのびて画面から飛び出してすごかった。(10才・男の子) ●ロボットがかわいそうだったけど、最後におじいさんと会えてよかったです。(8才・女の子)



Time Stroke 道風

9/17(金)～10/7(木) 文化フォーラム春日井・交流アトリウム

●文字への熱い思いが伝わってきた。パソコンで道風文字が体感できることに、ビックリしました。(60代・女性) ●日常的に何気なく使っている文字の美しさを知ることができました。(20代・女性) ●展示の文章表現において読み応えがあり、魅せられました。(60代・男性・春日井市) ●芸術家にでもなった気分で参加できた。すごく面白かった。(20代・女性・春日井市) ●コンピューターで道風の文字をかいてたのしかったです。(10代・男性) ●常設でこういう展示があると、面白そう。(20代・男性・春日井市)



文化と地域講座「文字もじ書くかく」 トンパ文字書道教室

10/23(土) 15:00～17:00 文化フォーラム春日井・会議室

●以前から興味があったトンパを、好きな書道で書ける機会に出会えてとてもうれしく思います。(40代・女性) ●とても楽しかったです。書道を長年やっているのに、このような文字を書いたのは初めてで、よかったです。(女性・春日井市) ●いつもの書道とは違い、思いきって書け、文と絵とがミックスしているところが、とても面白かったです。(30代・女性・一宮市) ●濃い内容でした。2時間しかなく、もったいないくらい。(20代・男性・名古屋)



第68回かすがい芸術劇場 アルケミスト アコースティックライブ

10/24(日) 14:00～16:00 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

●こんなに楽しく、とても泣けた公演は初めてでした。なぜか泣けたんですよね…。(40代・男性・稲沢市) ●心に響く曲ばかりで感動しました。号泣しました。(20代・女性・常滑市) ●アルケミストと距離が近い会場で、じっくりと曲を聴くことができて良かった。表情もよく見れ、声がダイレクトに響いて感動した。(30代・女性・春日井市) ●新曲披露もあり、思いがけないプレゼントをもらったよう!! 響いた音が心に鳴り続けています。(50代・女性・神奈川県)



COMING SOON! >>>>

12～1月に発売 & 開催のイベント



全国ツアーの年明け1発目となる春日井公演。期待大!

心にしみる名曲とおしゃべりで構成された、スペシャルプログラムを開催。春日井では、10年ぶりとなるコンサート。財津和夫の温かな歌声で2011年の年明けを迎えてみてはいかが? 待望のステージをお見逃しなく!

財津和夫 LIVE&TALK 2011 P x1 Point

1/16 (日) 17:00～ @春日井市民会館

¥5,500、PiPi会員¥5,000

全席指定、未就学児不可

[主催] (財) かすが市民文化財団 / (株) エムズプロデュース



60～70年代に一世を風靡したビリーバンバンコンサート開催!

「白いブランコ」「また君に恋してる」「さよならをするために」などのヒット曲で人気な、菅原孝・進の兄弟デュオが春日井へ。「あー、この歌懐かしい!」と思わず聴き入ってしまう、懐かしいフォークの名曲をお楽しみに。

ビリーバンバンコンサート

2/18 (金) 19:00～ @春日井市民会館

¥4,200、当日¥4,700、PiPi会員¥4,000

全席指定、未就学児不可

[主催] (財) かすが市民文化財団 / (株) エムズプロデュース P x1 Point



さっき起こった出来事を、すぐに舞台化する瞬発力にビックリ!

政治、経済、事件、芸能などのニュースをお笑いへ。表現力豊かな役者が演じる人物コトから、ニュースの裏側が見えてくるかも!

社会風刺コント集団 ザ・ニュースペーパー

3/11 (金) 18:30～ @春日井市民会館

PiPi会員先行予約 12/3 (金)～8 (水)

一般発売 12/11 (土)

¥3,800、PiPi会員¥3,500 P x1 Point

全自由席、未就学児不可

[主催] (財) かすが市民文化財団 / ハンプトンジャパン (株)



毎年恒例の自分史フェスタ。今年のゲストは、演歌歌手・上杉香緒里。

掌編自分史「わたしの宝物」の作品朗読や、作者とゲストとのトークで、自分史の魅力について語ります。上杉香緒里によるトーク&ライブもあり。お楽しみに!

※この模様は収録され、2/27 (日) 11:00～11:30 東海ラジオにて放送予定。

VOL.12 自分史フェスタ

2/20 (日) 13:30～15:30

@春日井市民会館 入場無料

[協力] 東海ラジオ放送株式会社

[後援] 春日井市



芸術を裏で支える“フロントスタッフ”として活躍しませんか?

各種公演をサポートするボランティアを募集。チケットもぎりや座席案内など、お客さまをお迎える大切な仕事です。初心者の方も大歓迎! 月1～2回程度、楽しく活動しましょう。

2011年度 フロントスタッフ募集

募集期間 12/21 (火)～1/21 (金)

[期間] 2011年4月～2012年3月

[応募方法] 申込書を記入の上、文化フォーラム春日井・事務室まで持参。

[定員] 30名程度 (選考結果は

2/11 (金) までに郵送にて通知)



詳細はコチラ



60年届かなかったラブレターが、過去と現代、日本と台湾をつなぐ

2つの時代の恋物語をつなぐ切ないラブストーリー。日本の原風景のような映像が郷愁を誘います。台湾映画史上歴代1位のヒット作。

かすがの日曜シネマ

「海角七号 君想う、国境の南」 P x2 Point

3/27 (日) ①10:30～②14:00～

¥900、ペア¥1,700 (ともに当日¥200増)

PiPi会員 ¥800、ペア¥1,500

全自由席、上映時間指定、3才以上有料

監督: 魏徳聖 (ウェイ・ダーション)

台湾映画 2008年 / 130分

本谷有希子文学大全集

江利子と絶対 | 本谷有希子

昨年の芥川賞・直木賞にノミネートされ、話題になった30代の2人の女性、映画監督の西川美和と、劇作家・演出家の本谷有希子。異ジャンルの若き才能が文学界を騒がしたのは記憶に新しいのではないのでしょうか。本書は本谷有希子が23歳で発表したデビュー作。私のオススメ作品は「暗狩」。子どもの頃のよくあるシチュエーションから「リアルな地獄」に転落していく。この作品世界から逃げ出したい、とまで思わせる恐怖を、体験してみたいいかが? (K.Y.)



シューマンの指 | 奥泉 光

ショパンと並んで今年生誕200年なのがシューマン。この記念すべき年に出版された本作は、今年のベストセラーとなっています。読み始めはガラスを通して世界を見ているような、硬質なタッチの文体にとっつきにくさを感じましたが、物語の最後に“ある人物”が語りだすと、急に世界が色鮮やかに体温を持ち出すのです。その変化の必然性と表現の巧みに、ミステリーの“オチ”とともに唸らせられます。読後、シューマン渴望症に陥ること間違いなし! な、恐るべき威力のある一冊です。(J.K.)

映像作家100人 2010

JAPANESE MOTION GRAPHIC CREATORS 2010

作品が世に知られても、誰が作ったかはあまり知られない映像作家たち。そんな彼らが気になった方に、こちらの本をおススメします。見た目はクールだけど、ページをめくれば映像作家100人分の作品画像がフルカラーでぎゅー! 気になっていたあの白い犬のCMと、浅野忠信さん主演のあの映画、実は同一人物が手がけていた!、なんていう発見があったり。その瞬間「わたし、この人(の作品)好きかも…」恋の予感が訪れること間違いなしです♥(T.K.)



最近、こんなのでます

STAFF SELECTION PLAZA REVIEW

→ 文化フォーラム春日井・文化情報プラザで閲覧できます。ぜひ、どうぞ。

編集後記

10月7日、歴代総理大臣が文化フォーラム春日井に来館され、貴重な講演を行っていただきました。小泉純一郎、麻生太郎、鳩山由紀夫、菅直人…、いやはやこの顔ぶれ豪華です。

とはいっても全員そっくりさん(右の小さな写真だと本物に見えませんか? 声もそっくり!). 公立ホール職員や芸術文化活動に携わる市民を対象に「販売促進のデモンストレーション」の一つとして行った、社会風刺コ

ント集団 ザ・ニュースペーパーによる講演の一幕。「公立ホールの常識と一般市民の常識にずれがあるのでは?」という切り口で、ブラックユーモアたっぷりのネタを披露してくれたザ・ニュースペーパー。

全国のホール職員が直面している文化予算縮減や、事業仕分けなどの話題のニュースを、即座にネタにしてしまう俊敏さにはビックリ! 常に“今”を生きている彼らのインタビュー特集は次号掲載。お楽しみに! (K.Y.)

PiPi shop information

芸術講座「王朝文学と季節の暮らし」チケットご購入者特典! フェア第2期12/15 (水) まで

PiPi提携ショップにて、芸術講座 第2回「恋人たちの季節」にちなんだ商品が登場! 芸術講座のチケット提示で、お得なサービスがうけられます。



ブルーベリー、ストロベリーがたっぷりのったミニタルト。恋人同士はもちろん、ご家族・ご友人とのコーヒータイムにどうぞ。(写真と多少異なることがあります。)

α Cafe

特別商品 / ベリーベリーラブラブルタルト ¥450

サービス / 特別商品代から10%OFF

鳥居松町4-93 プリマヴェーラ1F

☎0568-83-4355



クリームベースのソースに、梅が入ったパスタ。店員いわく「恋の甘酸っぱさを表現した」そう。ランチ時は、サラダ・パン・ドリンクがセットになり、ボリューム満点。講座前のランチにいかが?

洋食ダイニング オガッシ

特別商品 / 梅クリームパスタ ¥950

サービス / デザートサービス

瑞穂通4-62 コーポイトワール1F

☎0568-84-7625



INFORMATION

かすがい市民文化財団 主催事業 チケットの電話予約方法

1. まずは、お電話ください

PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

0568-85-6078

※会員電話先行予約日(または期間)のみ、先行予約を受け付けます。
※先行予約日が会員期間内であれば、先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期間内であれば、割引特典が受けられます。

一般のお客様 (受付時間 9:00 ~ 20:00)

チケット電話予約

0568-85-6868

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

- 全席指定チケットを電話予約される場合は、座席の指定ができません。
- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて直接購入される方のみ、座席の指定が可能です。

2. チケット受取り方法を選択してください

A: 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにてお受取り

チケット料金とお引換えください。お取り置き期間は、予約日から2週間以内です。(PiPi会員先行予約の方は、一般発売日以降となります。)

B: 代金引換にて、ご自宅でお受取り

郵便配達にて、ご自宅にチケットをお届けいたします。

チケットと引換えに配達係員に指定の代金をお支払いください。

※注文後、約1週間程度で届きます。日にち・時間の指定はできません。
※チケット代金の他に、代金引換手数料として500円程度をご負担していただきます。

チケット発売初日の販売時間について

- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ 窓口販売 9:00 ~
 - かすがい市民文化財団 電話予約(代金引換含む) 10:00 ~
 - チケットぴあ/スポット&電話予約(Pコード予約) 10:00 ~
 - /コンビニ(サークルK、サンクス)での直接購入 10:00 ~
 - ローソンチケット/電話予約(Lコード予約)&ローソンでの直接購入 10:00 ~
- ※公演によっては変更になる場合がございますので、お問合せください。

※前売完売の場合、当日券はありません。

※友の会PiPi会員価格でのチケット購入は、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、および代金引換のみとなります。(チケットぴあなど、その他のプレイガイドは対象外)



2月27日(日) ①11:00 ~ ②14:00 ~
春日井市民会館

- ★入場料 全席指定 ¥1,800 (税込)
2歳以下、ひざ上無料。但しお席が必要な場合は有料。
- ★発売日 12月4日(土) 10:00 ~
- ★チケット取扱い ◆チケットぴあ
 ☎0570-02-9999 Pコード618-412
 お求めはお近くのチケットぴあ、
 サークルKサンクス、セブン-イレブンで!
 ◆文化フォーラム春日井・文化情報プラザ

[主催] テレビ愛知、(株)サンリオエンターテインメント
[特別協賛] 中部三菱自動車販売(株) 北愛知三菱自動車販売(株)
 名南三菱自動車販売(株) 名北三菱自動車販売(株)
 西尾張三菱自動車販売(株) 一宮三菱自動車販売(株)

[お問合せ] テレビ愛知事業部 ☎052-243-8600

FORUM PRESS に広告を掲載してみませんか?

●広告掲載料金

単位	料金	サイズ
1枠	¥10,000	タテ 50.75 (mm) × ヨコ 80 (mm)
2枠	¥18,000	タテ 101.5 (mm) × ヨコ 80 (mm)
3枠	¥26,000	タテ 152.25 (mm) × ヨコ 80 (mm)
4枠	¥32,000	タテ 203 (mm) × ヨコ 80 (mm)

詳細・問合せ → FORUM PRESS編集部 ☎0568-85-6868

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館
<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/zaidan/>

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

交通のご案内

- JR中央本線「春日井駅」北口より
- 名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分
- 徒歩 北へ約20分
- レンタサイクル(無料)で約5分
- かすがいシティバスで越越しの方
- 「市役所」下車、南へ徒歩2分

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

